

Challenge for the future

困難乗り越え、若い力で次代の繁栄築く



握手代わりの「肘タッチ」をする両氏

3面から続く

次期部長予定者の星さんに立候補の動機をうかがった。

星 部長をやりたいたいという思いは元々あったのだが、確固たるものになったのが昨年の新型コロナウイルスが流行した頃。Go Toトラベルの問題を取り組みながら、その思いがさらに強くなった。

21年は東日本大震災からちょうど10年目。そんな巡り合わせも頭の中にあっただけでなく、地元東北の福島県、震災のとき、全国の皆さまには本当に世話になった。全国の青年部員にもさまざまな支援をいただいた。青年部には震災後、ごきよも早く、地元の人を助す食のイベントを県内の南相馬で開催してもらった。震災でお世話になった人々へ恩返しをしたい。それが立候補を決めた大きな理由だ。

——次期体制のビジョンは。

星 観光を日本の基幹産業に据えたい。これを大きな目標に掲げている。

コロナ禍からなかなか抜けきれず、特に最初の1年間はそれと向き合ってきた。いかに乗り越えたいか。しかし、いずれは収束し、インバウンドが復活するときに来る。世界の国々とよりいっしょに、お客さんの取り合いが始まる。われわれは負けられないように準備をしなければならぬ。オリンピック・パラリンピックは、どんな開催になるかわからないが、一つのフックになるだろう。そして、宿泊業の多様性、そしてこれだけ高い衛生管理の能力を担保している国はほかにない。前面に打ち出してインバウンドの復興、促進をした

い。

次期は報体制に力を入れたい。「総務広報委員会」など、ほかの部門と合わせた委員会に「数年しては、広報を独立させて、情報の発信を特化した委員会を作りたい。」

Go Toで宿泊業だけがなげ補助を受けられるのかと世間から言われたり、サイトに書き込まれたりしている。宿泊業は接客業であるが故にかかるとは大きい。そして旅行は宿泊業だけでなく、地域全体への経済波及効果も大きい。このことを外部にしっかりと伝えないといけない。

鈴木 世論をリードできる組織になりたい。このコロナ禍で地域経済全体に大きな影響がある。自分たちだけが分かっていてはいけません。お客さんにも分かってもらう。旅行をしてもいい。そんなふうに世論を築いていきたい。

星 1次産業にとどまらず、小売業やリネンなど、地域全体がタッグを組めればいい。

——鈴木部長の思い入れがある「宿エス」は。

星 ままた今の話と運動する

か、慎重に考えたい。ただし、必ず必要なものは思っている。

鈴木 宿エスはお客さんがたささ来て、イベントが盛り上がる成功というわけではない。先につながるものができると成功といえる。

若者への宿の魅力アピールへ、学生との連携事業について。

星 旅館・ホテルに多くの人が勤めることも、経営している若者が、若者たちも増えるような取り組みを進めたい。事業が伸びないと日本

県によっては青年部と行政の関係性が薄いところがある。イベントをきっかけに各県の青年部がそれぞれの行政と連携を取り、いろいろなことがうまく回るようにしなければ成功しないのではないか。

星 今、時代の、産業させるを得ない施設がなくなる。宿泊業の多様性は失われてしまっている。われわれ青年部も、後継者育成が減少していき、このままでは厳しい状況だ。

鈴木 今の時代、産業させるを得ない施設がなくなる。宿泊業の多様性は失われてしまっている。われわれ青年部も、後継者育成が減少していき、このままでは厳しい状況だ。

上げた広報体制の充実。そして政策の部分では、コロナ禍への対応で培った提言能力をさらに強化したい。

鈴木 鈴木部長が「星新体制」への期待は。

鈴木 政策の部分について

星 今、全国の開権に向けて、全国の部員にメッセージを。

鈴木 今、全国の開権に向けて、全国の部員にメッセージを。

星 今、全国の開権に向けて、全国の部員にメッセージを。

鈴木 今、全国の開権に向けて、全国の部員にメッセージを。

星 今、全国の開権に向けて、全国の部員にメッセージを。

鈴木 今、全国の開権に向けて、全国の部員にメッセージを。

星 今、全国の開権に向けて、全国の部員にメッセージを。

鈴木 今、全国の開権に向けて、全国の部員にメッセージを。

星 今、全国の開権に向けて、全国の部員にメッセージを。

鈴木 今、全国の開権に向けて、全国の部員にメッセージを。



自由民主党総裁選挙 菅義偉 候補 出陣式

菅義偉 候補 出陣式

菅義偉 候補 出陣式

菅義偉 候補 出陣式

菅義偉 候補 出陣式

1000軒の導入実績と未来志向のユーザーニーズをフィックス!!

ホテル旅館トータルソリューション Future V ~フューチャーV~

あらゆる規模に対応可能な未来志向型最新システム!

POINT1 更に見やすく、使いやすくなった予約機能!!

POINT2 送客通知システム連動(1WAY)を標準搭載

POINT3 スマートフォン・タブレットを利用した新オプションシステム

フロント会計

顧客管理

予約管理

売掛管理

自動精算機 自動つり銭機

モバイル端末 食事処、ルーム係、セルフオーダー

エンタリー端末 宴会場、バントリー

POSシステム 売店、レストラン

PBX 課金連動システム 有線、テレビ

CTIシステム

各種サイト予約

エージェント予約

予約の受付登録時に名前や過去の利用状況を参照

利用状況や精算データを顧客管理システムに転送

料金を含む部屋割情報をフロント会計システムに転送

調理場に現在の料理通し配膳状況を画面で表示

チェックイン署名システム

チェックアウトシステム

オードリングシステム

汎用タブレット、スマートフォンを利用することで導入コストを抑えることができます

フロント会計システムと連動し、入力の手間が軽減されます

フロント運用時にラウンジ等、離れた場所でチェックイン作業をすることができ、ご署名いただいた内容をJISを加工し、予約データに貼り付けられます

画面下部には宴会会場、宴会場、会議室等を表示、一目で案内全体の空き状況を把握できます

部屋割り、会場押さえは右側からドラッグ&ドロップで簡単操作

姉妹システム

充実したシステム内容で操作は簡単、価格は安く! **フロントシステムスマート** コンパクトなシステム

充実のシステム内容、驚きの価格 **フロントシステムBIZ** ビジネスホテル専用システム

新日本コンピュータサービス株式会社

〒321-0952 宇都宮市泉が丘5-7-11 TEL.028-660-1160(代) FAX.028-660-1161 URL http://www.njcs.co.jp/ 東京オフィス 〒162-0845 新宿区市谷本村町3-19 千代田ビル704 TEL.03-6457-5407 FAX.03-6457-5408